

## 白鬚宮の秋祭りについて

白鬚宮奉賛会

会長 4組 和氣 健

実りの秋と地域の安寧を氏神様である白鬚宮に感謝する秋祭りが10月15日(土)、16日(日)に開催されます。

白鬚宮は、現在地に社を構え約六百十年の歳月がたちます。その間、静かに我が地域を見守って頂いております。我々が今日こうして平和に暮らしてゆけるのは、先人達のお陰であり、白鬚様のご加護によるものです。



しかしながら、今日の社会現象は、経済的には豊かになったものの自分さえ良ければいいと言う自己中心主義的なところや、金儲けが優先するところが目立ち、人々の心がすさんでいるように思えます。氏神様に感謝し、尊ぶという風習も次第に薄れていきます。

また、住民同士の結びつきも弱体化し、地域活動も年々難しくなりつつあります。そして何よりも問題なのは、児童の虐待、高齢者の孤独死など深刻な社会問題に社会が対応できなくなっているということです。

さて、本年3月11日の東日本を襲った大震災で我が国は戦後最大の国難に陥っています。犠牲になられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、愛する家族をなくし、住み慣れた家を失い、厳しい生活に耐え懸命に頑張っておられることを思うと心が痛みます。一日も早く元の生活に戻れるよう願わずにはおられません。

一方、この大震災は我々に多くのことを教えてくれています。その一つが地域にとって何よりも神社が必要なものであり、心をつなげて助け合うためにも古くから伝わる祭りが大切なものなのだという事です。

津波で神社が流されるが、無理をしてでもと、氏子自らが流された祭り道具を作り直し、元気を呼びさまそうと祭りを取り組んだ事例を知り感動しました。



日本人の魂の原点、日本国の精神文化の基は、自分たちの地域の氏神様を大切にお祭りし、先人を敬うことにあるのです。

「その地域がどんな場所なのか知りたければ、地域の氏神様に行けばいい」と言われます。この事は時代が変わろうとも同じことです。地域の象徴は氏神様なのです。氏神様を中心に人の心を繋ぎ合わせることで、いざというとき助け合える地域が成り立つのです。この精神を守り、繋いでいくことが今を生きる我々の大切な使命であると思います。

最後になりましたが、今年の当番町内は田中野田になります。一層のご協力・ご支援を賜りますようお願いいたしますとともに、多くの方々の御参拝を心よりお待ちしております。

### 23年度 白鬚宮秋祭りのご案内

○10月15日(土)

12:00 2号公園(旧公会堂) 集合  
12:30 町内練り歩き 出発  
16:00 お祭り広場(辰巳西公園)



○10月16日(日)

11:00 2号公園(旧公会堂) 集合  
白鬚宮参拝 出発  
12:00 白鬚宮 到着  
14:30 白鬚宮 出発  
15:00 辰巳西公園グランド 到着